

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	62	食事や遊び、祭り等に出かける機会を増やしたいが、人的体制、利用者の体調等により場所やないよう決定に苦慮している。	定期的にグループでの外出計画を作り実践する。個々に対しても満足につながる方法で対応する。	レクリエーション委員で年次、月次計画を立て、月1回を目標に実施する。 外出の人数、方法を工夫する。 個々に対しては、一日の流れの中で買い物や散歩を楽しむ時間を設定する。	3ヶ月
2	66	利用者と家族と一緒に食事したり外出する機会を作り、穏やかに、感謝の気持ちで過ごせる環境をつくりたい。	家族会を開催し交流を深める。 イベントや外出時にいっしょに活動に参加してもらおう。	家族会は年1回開催する。(1月) イベントや外出の計画案内をし、参加呼びかけを行う。	6ヶ月
3	63	より安心、安全な介護支援を確立するため、介護力強化、チームワーク作りをしていきたい。	定期的で開催しているカンファレンスの充実、支援に基づく勉強会の充実を図る。	カンファレンス前に問題点をあげ、検討内容をケアプランに活かす。 勉強会は年間計画を立て、1回/2月は実施する。	6ヶ月
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。